

# 新幹線プレス

2021年1月1日

No. 499号

発行者

杉澤秀則

編集者

教宣部

JR東海労新幹線地本

明けましておめでとうございます。昨年も、多くの取り組みに組合員・家族、そしてOBの皆さんに参加いただき、あらためて感謝を申し上げます。昨年は、コロナ禍の中で大変な一年でした。菅政権は、感染を拡大させるGotoトラベルキャンペーン見られるように「無為無策」によって、コロナ恐怖に怯え、一方的な情報に翻弄され、自粛要請に見られるように政府に従順な社会が築かれようとしています。

職場においては、年休裁判、診断書強要中労委に見られるように、JR東海における年休及び勤務の扱いが「全くデタラメ」であることが満天下に明らかになり、さらに職場から追い詰めるための闘いを強化していきます。

また会社は、赤字を理由に安定的支給ベースをかなぐり捨てて期末手当の大幅減額をはじめ、相次ぐ効率化＝要員削減、賃金削減をもたらし、関連会社への経費節減など矢継ぎ早にかけられてくることは火を見るより明らかです。リニア中央新幹線建設は、即時に中止すべきです。まさに労働組合の真価がいま問われています。JR東海労が職場の主人公になって関連会社を含む全労働者の声を代表して果敢に闘いを展開していきます。今年も多くの闘いに挑まなければなりません、すべての闘いを組織・拡大に結実するために奮闘しようではありませんか！

会計監査	特別執行委員	教宣法対部長	企画組織部長	総務財政部長	書記長	執行副委員長	執行委員長								
川本正行	中島敏彦	成田隆浩	平山裕一	水野良則	田村浩彰	小林昇	伊藤一也	庭山義輝	齊藤厚志	小島誠	板倉晋	滝波武	土川節夫	小林正明	杉澤秀則

明けましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。

昨年はコロナにより今までにない活動、対応と大変な年の中最先頭で闘った本部、各地本の皆様に感謝の気持ちを伝えると共にこれからも東京車両所分会は連帯し奮闘していきます。今年もコロナはまだ衰えず先が見えない状況が続くことが予想され、職場では不満の声がいたる所から噴出してくると思われる情勢です。車両所分会は社員の不安、不満に耳を傾けより良い環境づくりのため、中労委の闘いととも奮闘していきます。

東京車両所分会長 板倉 晋

明けましておめでとうございます。

おめでと言うのはばかり程、昨年は新型コロナウイルスによるコロナ禍に翻弄された一年でした。

今年はコロナ禍が去り例年の様な生活出来ます様に願うばかりであります。その中に有って会社には多くの問題を抱えたまま新年を迎えました。

今年も多くの問題に向かって取り組んで行く事になるかと思われませんが出来る限りの力を發揮出来ます様にお手伝いさせて頂きたいと思えます。

今年も宜しくお願い致します。

三島車両所分会長 土屋 浩一

明けましておめでとうございます。

昨年はポーナスカット裁判（川本裁判）が最高裁上告棄却という結果を受け終わりました。二〇一八年一月に提訴し闘いを進めたことにより、多くの事を勝ち取ることができました。この闘いを支えて頂いた全ての仲間の皆様に感謝申し上げます。

新年を迎え、新型コロナウイルス感染症は今後どうなっていくのか。延期された東京オリンピックは開催されるのか。不安な一年の始まりですが、東一運分会は東二運分会との分会合併を実現し、より強固な組織を創り、働きがいのある職場を目指し闘っていきます。

東京第一運輸所分会長 小島 誠

明けましておめでとうございます。しかし、心から新年を祝う気持ちは私同様、組合員もないと思います。コロナ禍の中、政府は具体策を打ち出すことなく国民自ら自分の身は自分で守れという極めて不誠実な対応です。また、会社も営業利益の大幅な減少を理由に2・2ヶ月という低額支給であり組合員は生活設計に影響が出ています。今年も、社員の福利厚生、労働条件の改善が十分に予想されず。今こそリニア建設を中止し社員の労働条件を改善する闘いをつくりだしていかなければなりません。今年も、東一運、東二運分会が統一されます。年休裁判をはじめ、さらなる闘いを強化して行きます。

東京第二運輸所分会長 斉藤 厚志

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。新型コロナウイルスが治まりを見せず、先行きが見通せないなか新年を迎えました。とてもおめでたいという心境にはなれませんが、一刻も早い治療が確立され光の差し込む年となるように願わざるを得ません。このコロナ禍により日常の生活が脅かされていることに加え、年末手当の大幅なカットに示されるように収益の低下を理由に私たち労働者へ一層の負担が押し付けられています。健康な生活を守る事は勿論ですが、安心して働ける労働環境、待遇の悪化を許してはなりません。働き甲斐のある労働条件の確立を求めて、日々の闘いに邁進していきましょう。本年もよろしく願います。

東京地区分会長 庭山 義輝

組合員の皆さん、明けまして「おめでどう」で良いかな？ 昨年、会社はコロナ

感染対策を放置して社員任せでした。そのうえ年休もダメ。さらに過去最悪のポーナスには言葉が有りません。昨年末、菅首相が葛西とつながる山田佳臣相談役と逢っています。葛西を継承？する悪質な労務管理を阻止しましょう。職場を起点に、会社と国家権力を相手にする裁判は全て勝利しましょう。

OB会員は退職後の生活が大変ですが、松崎明さんの教えのとおり、皆さんと一緒にスクラム組んで、人権無視の国家権力と会社に向かいます。

今年もJR東海労結成30年。スクラム組んで、共に進みましょう。よろしく願いいたします。

地本OB会々長 尾崎 昭雄